

# いるすま

Smile

## ひかりの輪をつなぐ

Vol.55

中村 桂子さん  
(錦見在住)

障害者の音楽参加や就労などを支援する団体「コンチェルト」の代表。年2回、春と秋にひかりコンサートを開催している。



10月6日、JR岩国駅西広場で障害者(児)の皆さんが主役のコンサート「みんな輝け！ひかりコンサート」が開催され、演奏に込められた出演者の思いが観衆の心に温かく響きました。多くの出演者、立ち止まって見る人や声援を送る人などでいっぱい会場には、出演者を繰り出し、舞台進行を見守る中村さんの姿がありました。

以前、中村さんは自分の人生についてこのままで良いのか、悩んでいたころがありました。そんなとき「障害者と一緒にパンを作ろう」という企画があり参加してみたところ、障害のある人と触れ合うことで、自分の心が洗われ癒され、元気をもらえたような気持ちになったことをきっかけに、障害のある人が何か困っていることに自分がかと思いが始まります。

▼美しい音色で観衆を魅了する中村さんら



症状があるけれどピアノのレッスンを受けた人が増えてきた中、障害のある人が何かを始めようとしたときに始める場所がなかったり、人目のつきにくい場所での開催となったりするという話を聞いた中村さんは「障害のあるなしに関わらず、一つのステージを作

り上げたい。やるなら、岩国市の中心となる岩国駅でやろう！」という思いが募り、このコンサートをコンチェルトの仲間とともに企画したそうです。今回で8回目となったひかりコンサートの会場には、障害者の販売実習につながればと、障害者施設で作られた作品も展示即売され、就労支援の輪を広げていきました。

毎回、緊張と不安でいっぱいの中村さんですが「音楽を通じて達成感を感じ、それが自信となって驚くほどに成長している子どもたちの姿に、私が元気をもらっています。まだ私にできることがあるのではないかと、それが何かはよく分かりませんが、障害のある人もない人も一緒になってよいまちをつくっていくためのお手伝いをしたいので、これからも音楽を通してひかりの輪をつないでいきます」と優しい笑顔を見せてくれました。



▲練習の成果を披露する出演者



▲会場を盛り上げた「しらかばフレンズ」の皆さん